

産建文教常任委員会

各課の連携により早期の災害復旧 推進を

6月18日に所管事務調査と現地視察を行いました。説明事項と主な質疑内容は次の通りです。

コミュニティセンター化について

委員 コミュニティセンターとなった場合の公民館使用料は。
当局 条例で定め一律と考えている。使用料は指定管理者の収入になる。
委員 コミュニティセンター化が積極的に事業を行なうことになるかと、責任も重大となるがどうなるのか。
当局 指定管理者の関係になるが、町の施設なので、町の責任もあるが指定管理者の適切な管理が重要と考える。

農地中間管理事業について

委員 借り受けた農地の管理費はどうか。
当局 中間管理機構が一旦土地を借り受けて、借り手が見つかるまで管理機構が管理し、管理費について

が交付すると聞いている。

一般財団法人白鷹町アルカディア財団の経営状況について

委員 前年度比の給与手当が増加している要因は。
当局 正社員の4人増や、パート職員の増員によるもの。
委員 株式会社にする計画はあるか
当局 法人化への取り組みについては、理事会でも検討している。
委員 経営判断は理事会側と密に話をする必要があると思うが。
当局 経営全般については理事会、評議員会については理事の選任等である。

観光交流大使の委嘱について

委員 交流人口の増加に影響力のある方たちと思う。失礼のないような処遇はどのようにするのか。
当局 産業として観光を捉えている交流人口を増やす趣旨からも観光交流大使が十分に発揮できるように頑

張りたい。

白鷹町土地開発公社の経営状況について

委員 深山住宅用地の売却はどうか。
当局 用地については、隣接する方に交渉中である。



国道287号災害現場